

「サキドリ研究校について」

令和8年7月28日

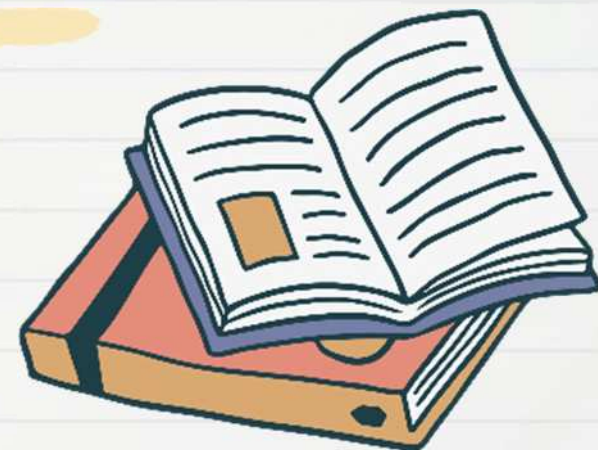
芦屋市教育委員会 学校教育課



2026年度



サキドリ研究校の取組



変化①



「40分授業」

今年度1番の変化 【40分授業】

何が起こる???

例: 例え算数「分数」

これまで	これから
45分× 10時間(コマ) =450分間	40分×10 10時間(コマ) =400分間



時間数(コマ数)は同じなのに、
指導時間は-50分

**-50分を他単元から埋めて
いく必要がある**



更に

40分授業に対する
東京都立小学校の工夫



発問の精選



練習問題の精選

単元で学習計画を
作る必然性



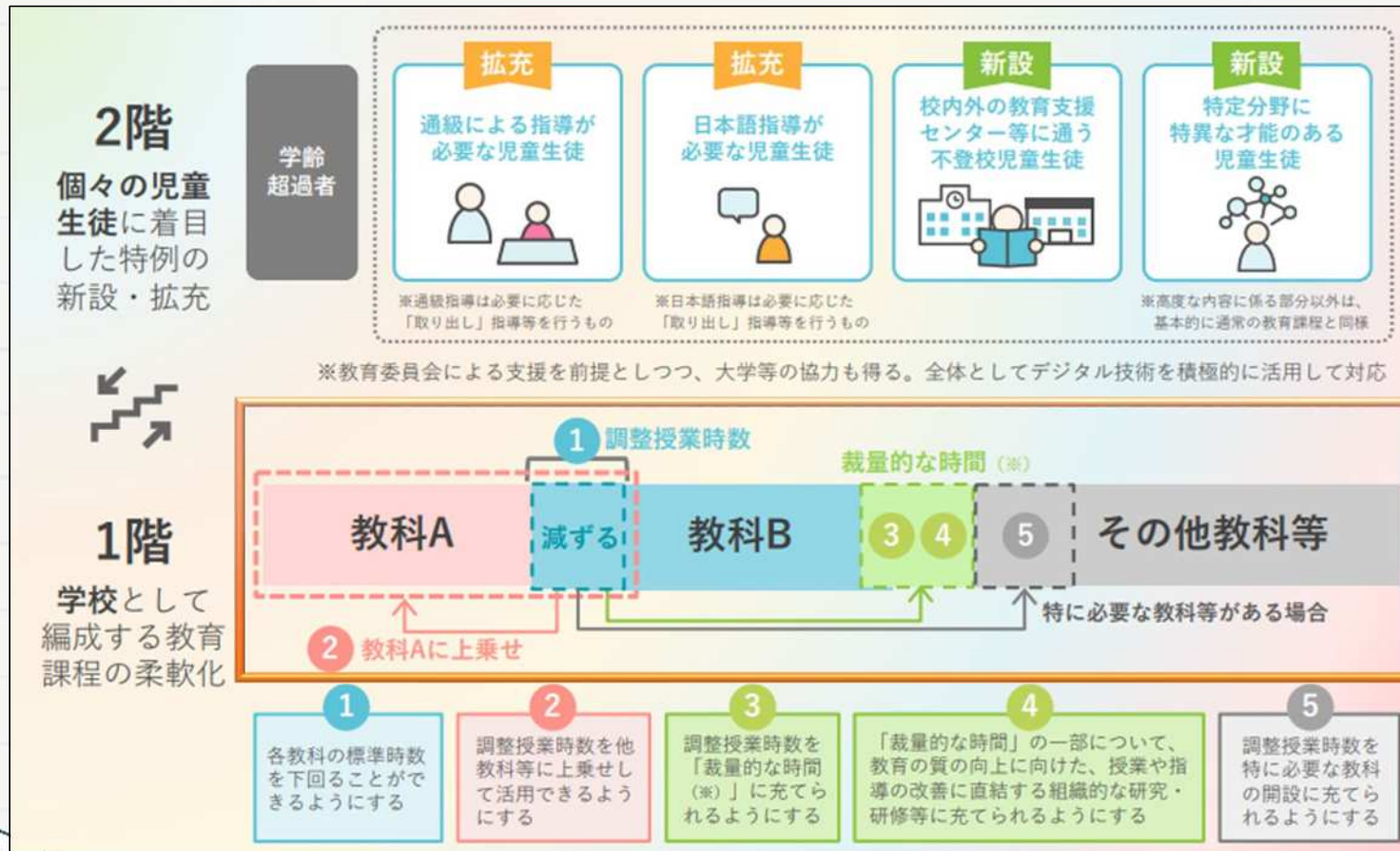
ICTを活用して、
時間を生み出す

今年度の変化②



「裁量的な時間」

多様な子供たちを包摂する柔軟な教育課程の在り方



調整時間時数

- ① 40分授業になり、減少した時間を【裁量的な時間】に充足
- ② 【裁量的な時間】の一部を研究・研修等に充てることも可能

【参考資料1】教育課程企画特別部会 論点整理 より

「裁量的な時間」とは何??

「裁量的な時間」とは

MAX1015時間から、40分授業になって約10%を削った残り時間のことです。(約97時間)

【岩園小学校の取組】

- ①個々の児童生徒の個性や特性に応じた学び → 対話タイム、探究タイム
- ②教職員の研究・研修等（職員会議は×） → 年間約27時間
- ③他の教科で削減した時数を充足できる時間 → 総合的な学習の時間

この約97時間を
3等分する

45分×1015コマ

40分×1015コマ



生み出した
時間

参照： <https://www.city.meguro.tokyo.jp/documents/8157/a.pdf>

	月	火	水	木	金
8:10~8:20	登校 朝の会				
8:25~8:35					
1 8:35~9:15	1	2	3	4	5
2 9:20~10:00	6	7	8	9	10
3 10:05~10:4	11	12	13	14	15
10:45~11:0	中休み(20分)				
4 11:05~11:45	16	17	18	19	20
5 11:50~12:30	21	22 1年対話タイム (25分)	23 1年2年 探究タイム(25分)	24	25
12:30~13:15	給食				
13:20~13:30	そうじ・ペアタイム				
13:30~13:50	昼休み(20分)				
6 13:50~14:30	26 委員会・クラブ 14:00~14:40	27	28 総合		29
		対話タイム 14:30~14:55	探究タイム 14:30~14:55		
下校(1年)	13:45	13:45	13:45	13:45	13:45
下校(2年)	13:45	15:10	13:45	13:45	13:45
下校(3年)	14:45	15:10	15:10	13:45	13:45
下校(4~6年)	14:45	15:10	15:10	13:45	14:45
委員会の日 クラブの日	13:45				

★本年度からの変更点

① 授業時間

45分授業 → 40分授業

より集中力の持続が期待できる。

教科横断的な学習や2コマでじっくり学ぶ学習など単元にあった授業が展開しやすい。

② 授業割

午前4コマ 午後2コマ → 午前5コマ 午後1コマ+25分(週2回)

午前中に教科学習中心。 午後から総合的な学習の時間を中心に子ども主体の学習。

③ 始業時間

8:30 → 8:25 *6月から個人登校になります。

④ 給食開始

12:15 → 12:30